

整理番号 2020M-001

補助事業名 2020年度 自転車競技向けの機材およびソフト開発 補助事業

補助事業者名 ブリヂストンサイクル株式会社

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

これまで培ってきた自転車の設計・開発・シミュレーション技術を活用、発展させ、世界で通用し海外製機材を凌駕する自転車トラック機材の開発によって、ワールドカップや世界選手権、オリンピック、パラリンピックで日本選手のメダル獲得に寄与する。また、今年度は前述トラック競技機材だけでなくカテゴリーを広げて機材開発。選手支援向けソフト開発も合わせて実施する。

(2) 実施内容 (<https://www.bscycle.co.jp/news/notice/2021/10372>)

公益財団法人日本自転車競技連盟と連携しながら東京オリンピックへ向けての機材供給・計測など。自社及び自社グループ内での自転車機材研究・開発並びに選手支援向けソフト開発のための実験・計測を実施。



2 予想される事業実施効果

公益財団法人日本自転車競技連盟にレース採用(20-21シーズン)。下記はレース成績の抜粋。

2020全日本自転車競技選手権大会 男子オムニアム

橋本英也選手 優勝、近谷涼選手 2位



2020全日本自転車競技選手権大会 男子チームパシュート

チームブリヂストンサイクリング (沢田桂太郎/橋本英也/近谷涼/孫崎大樹) 優勝



2020全日本自転車競技選手権大会 女子スプリント 太田りゆ選手 優勝



<2020全日本自転車競技選手権大会トラック メダル獲得数>

短距離種目：金=7個 銀=5個 銅=5個

中距離種目：金=14個 銀=10個 銅=4個

※20-21シーズンでは、国際大会が開催されなかった。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

トラック競技用開発機材 (上記2記述の20-21シーズンレース採用品)



PRZ(短距離用)



PRP(中距離用)

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： ブリヂストーンサイクル株式会社

住所： 〒362-8520

埼玉県上尾市中妻3-1-1

代表者： 代表取締役社長 松尾 和英（マツオ カズヒデ）

担当部署： 広報部 広報ユニット

担当者名： 原島 沙英（ハラジマ サエ）

電話番号： 070-6029-9126

E-mail： sae.harajima@bridgestone.com

URL： <https://www.bscycle.co.jp/>